

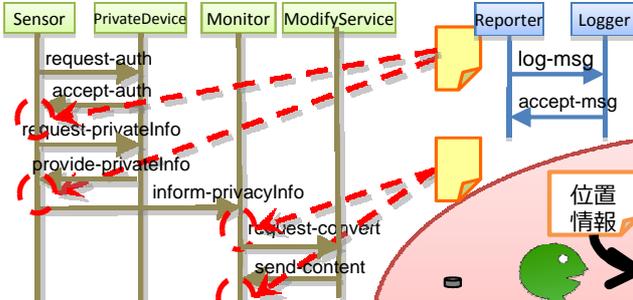
# ユビキタス環境に適したサービス開発技術

## Service Development for Ubiquitous Environment

本位田研究室 サービス系・ソフトウェア工学グループ

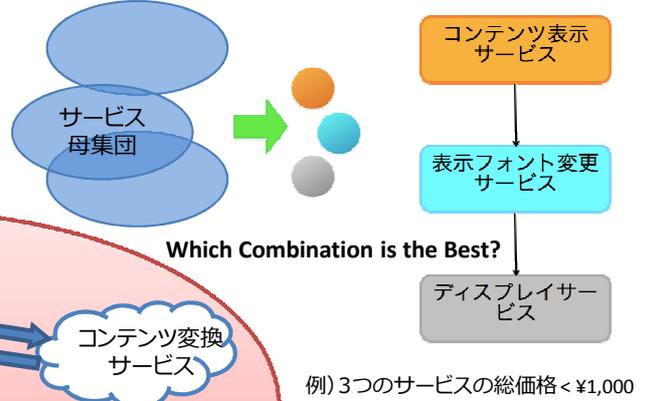
### サービス系グループ

#### メタデータを用いた協調プロトコル合成



部品化したプロトコルを合成して複雑な物を作成

#### 組み合わせ品質に基づくサービス検索



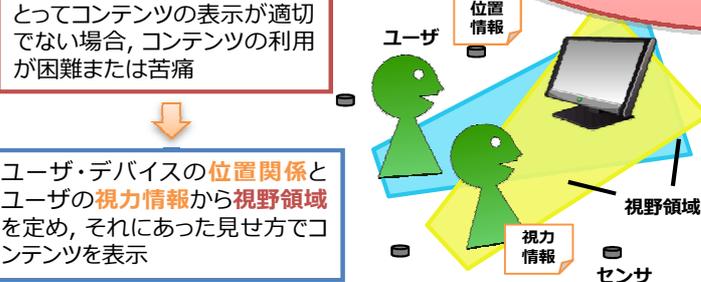
Which Combination is the Best?

例) 3つのサービスの総価格 < ¥1,000

コンテンツを視聴するユーザにとってコンテンツの表示が適切でない場合、コンテンツの利用が困難または苦痛

ユーザ・デバイスの位置関係とユーザの視力情報から視野領域を定め、それにあった見せ方でコンテンツを表示

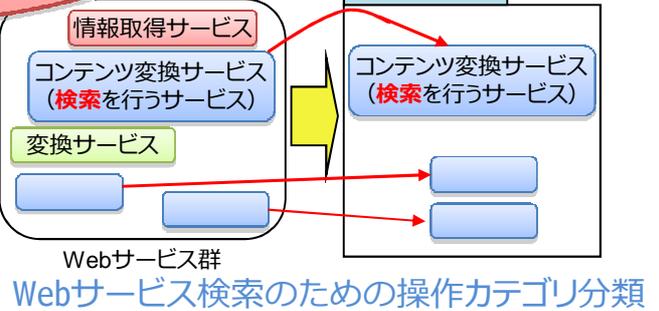
#### ユーザの視力を考慮したコンテンツ表示



ユーザの「位置や状態」によって最適な見せ方をしたい

操作(何をやるのか)カテゴリによって検索範囲を絞り込む

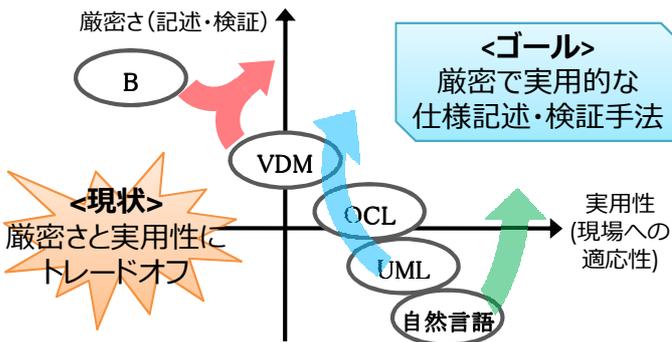
“検索”カテゴリ



#### Webサービス検索のための操作カテゴリ分類

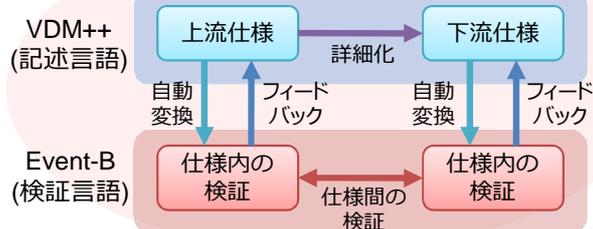
### ソフトウェア工学グループ

サービスがインフラ化するユビキタス環境では、ソフトウェアは高い信頼性を求められます。その実現方法として形式手法の研究を行っています。

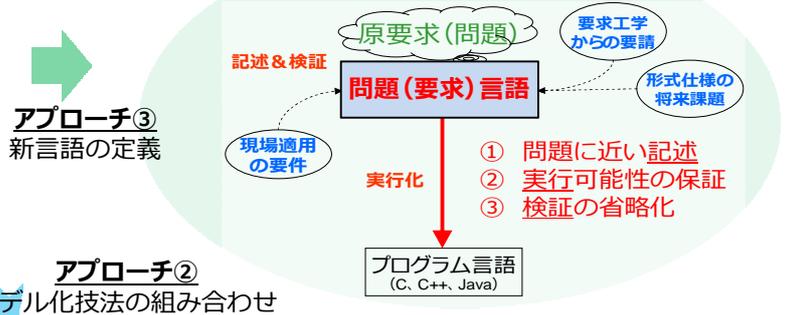


アプローチ①  
手法の併用による相互補完

#### VDM++のための厳密な検証プロセスの提案



#### 自然語指向の形式仕様記述言語の提案



#### 制約の網羅的な抽出・記述と、妥当性確認方法の提案

